

訪日外国人受診者  
医療費未払情報の  
報告マニュアル  
(医療機関向け)

Q&A

Ver. 1.03

厚生労働省

## 目次

I. 取り組みの概要	4
Q1 訪日外国人受診者医療費未払報告の取り組みの目的を教えてください。	4
Q2 webシステムを通じて報告された訪日外国人受診者は、次回以降の日本への入国が拒否されるのでしょうか。	4
II. 訪日外国人受診者の受診受付時に行ってほしいこと	4
Q3 報告対象となる訪日外国人受診者には在留外国人は含まれますか。	4
Q4 訪日外国人受診者本人の在留資格がわからない場合(本人が報告対象となる訪日外国人に該当するかわからない場合)はどうすればよいでしょうか。	4
Q5 訪日外国人受診者がパスポートを持参していない場合はどうすればよいでしょうか。	4
Q6 パスポート情報が入手できなかった場合はどうすればよいでしょうか。	5
III. 訪日外国人受診者の医療費が未払い化した場合について	5
Q7 未収金額が報告基準額未満となる未収金は報告対象となりますか。	5
Q8 通訳費用や文書翻訳料が未払いの場合、未収金残高に加えてもよいでしょうか。	5
Q9 公費医療で発生した未収金はどのように報告すべきでしょうか。	5
Q10 6月に診療しましたが7月末時点で未回収状態がわかっているため、この時点でwebシステムへの登録を行ってもよいでしょうか。	5
Q11 入力期限について3営業日以内とありますが、例えば1月の診療日は5日から等、月によっても医療機関によっても異なると思いますがその月ごとで考えてよろしいでしょうか。	5
Q12 未成年の診療の場合はどうなりますか。	6
IV. webシステムでの報告に必要なIDの申請を行う	6
Q13 1つの医療機関で複数の管理者IDを持つことは可能でしょうか。	6
Q14 管理者IDを役職のない職員に割り当ててもよいでしょうか。	6
V. webシステムを通じて未払いの情報を登録・更新する	6
Q15 姓(Surname)がない(Given Nameしかない)もしくは姓(ラストネーム)がない(ファーストネームしかない)訪日外国人受診者の場合、どのように入力すればよいでしょうか。	6
Q16 自治体が行う外国人未払医療費補てん事業により未収金の一部回収がありました、回収と考え入力して良いでしょうか。	7
Q17 未収金について大使館・領事館からの入金を確認しましたが、回収と考え入力して良いでしょうか。	7
Q18 未収金登録後、訪日外国人受診者データの削除は可能でしょうか。	7
Q19 未収金情報をwebシステムに登録後、パスポート番号が変更になった場合はどうすればよいでしょうか。	7
Q20 分割返済の誓約書を入力している場合も登録するのでしょうか。	7
Q21 経理上償却処理した未収金についても報告対象となるのでしょうか。	7

Q22 請求時に一部入金があった場合はどのように報告しますか。.....	8
Q23 請求日の 1 か月後に一部支払いがあり、その後の支払いがない場合はいつから登録対象となりますか。.....	8
Q24 複数の請求がある場合は、どの請求日を報告基準日とすれば良いですか。.....	8
Q25 未収金残高を web システムに登録後、訪日外国人受診者から一部の支払いがあり未収金残高が報告基準額を下回った場合、残高の更新は止めてもよいでしょうか。また、web システムに登録した情報の管理はいつまで続けられればよいのでしょうか。.....	9
Q26 未収金のある訪日外国人受診者が登録前に死亡した場合は、親族などを登録すれば良いですか。.....	9
VI. 地方出入国在留管理局からの問い合わせに対応する.....	9
Q27 問い合わせに対して 24 時間待機する体制が必要でしょうか。.....	9
Q28 問い合わせは誰にかかってくるのでしょうか。.....	9

## I. 取り組みの概要

**Q1 訪日外国人受診者医療費未払報告の取り組みの目的を教えてください。**

本取り組みを訪日外国人へ周知することで、訪日外国人による医療費未払いの発生を未然に抑止することが目的です。

**Q2 web システムを通じて報告された訪日外国人受診者は、次回以降の日本への入国が拒否されるのでしょうか。**

web システムを通じて報告された訪日外国人受診者は、国又は地方公共団体の負担となるおそれがあることから出入国管理及び難民認定法上の上陸拒否事由(注)に該当しうするため、原則として日本への上陸は拒否されます。

(注)上陸拒否事由とは、我が国にとって公衆衛生・公の秩序・国内の治安等が害されるおそれがあると認める外国人の入国・上陸を拒否する外国人の類型を定めたものです。

## II. 訪日外国人受診者の受診受付時に行ってほしいこと

**Q3 報告対象となる訪日外国人受診者には在留外国人は含まれますか。**

本事業は、我が国の公的保険への加入資格のない、海外から我が国へ一時的に訪問している訪日外国人(海外に居住しており公的医療保険に加入資格がない者)を対象にしています。このため、在留外国人(日本に居住している者や公的医療保険に加入している者)については、本システムでの報告対象とはなりません。

**Q4 訪日外国人受診者本人の在留資格がわからない場合(本人が報告対象となる訪日外国人に該当するかわからない場合)はどうすればよいでしょうか。**

マニュアルの P5 に記載の通り、在留資格ではなく、日本での居住の有無と日本の公的医療保険に加入しているか否かで報告対象に該当するか否かをご判断ください。

**Q5 訪日外国人受診者がパスポートを持参していない場合はどうすればよいでしょうか。**

報告にあたってはパスポート情報が必須となりますので、パスポートを持参してい

ただようお伝えください。なお、訪日外国人は、出入国管理及び難民認定法第 23 条第 1 項柱書により、在留中はパスポートを携帯する義務があります。

**Q6 パスポート情報が入手できなかった場合はどうすればよいでしょうか。**

パスポート情報がない場合、本取組みにおける web システムへの登録ができませんので報告対象外となります。

### **III. 訪日外国人受診者の医療費が未払い化した場合について**

**Q7 未収金額が報告基準額未満となる未収金は報告対象となりますか。**

本システムでの報告対象とはなりません。

**Q8 通訳費用や文書翻訳料が未払いの場合、未収金残高に加えてもよいでしょうか。**

加えていただいて結構です。

**Q9 公費医療で発生した未収金はどのように報告すべきでしょうか。**

公費医療の未収金は報告対象外です。ただし、例えば公費医療提供時に使用した通訳費用等、公費医療でカバーされない費用の未収金は報告対象となります。

**Q10 6 月に診療しましたが 7 月末時点で未回収状態がわかっているため、この時点で web システムへの登録を行ってもよいでしょうか。**

6 月に診療して請求を行った場合、8 月末を基準として報告していただきます。この期間は海外送金による振り込み入金や、各種手続きによるタイムラグ、また医療機関と訪日外国人受診者との間で未収金の回収努力がされている期間であると想定されます。よって、翌々月末を基準とした趣旨を踏まえてご対応いただきたいと思えます。

**Q11 入力期限について 3 営業日以内とありますが、例えば 1 月の診療日は 5 日から等、月によっても医療機関によっても異なると思いますがその月ごとで考えてよろしいでしょうか。**

基準日後に入金があった場合に、登録の考え方が煩雑になることが想定されるため、基準日に近い段階で基準日時点の未収情報を適時に報告いただきたいという

趣旨で「3 営業日」としております。よって、あくまで目安となるものですので各医療機関の各月の営業日で考えていただければ結構です。

**Q12 未成年の診療のケースはどうなりますか。**

不払いとなった場合は、未成年の場合でも、訪日外国人受診者本人が報告対象となりますので、システムには本人の情報を登録ください。なお、受診時において未成年の訪日外国人受診者本人及び法定代理人(保護者等)の本人確認、並びに訪日外国人受診者本人のパスポート情報の取得をお願い致します。その際、支払い者が訪日外国人受診者本人ではなく法定代理人(保護者等)であることを、webシステムの備考欄にご記載ください。

#### **IV.web システムでの報告に必要な ID の申請を行う**

**Q13 1つの医療機関で複数の管理者 ID を持つことは可能でしょうか。**

管理者 ID は医療機関で1つのみとなります。ただし、1医療機関で複数の職員が当システムを使用する場合は、管理者 ID を1つ作成した上で、当該管理者が入力担当者 ID を発行し付与することで利用が可能となります。加えて、登録できるメールアドレスも1つのみとなりますので、複数名でのメール確認をご希望の場合は、グループメールアドレスをご登録ください。

**Q14 管理者 ID を役職のない職員に割り当ててもよいでしょうか。**

マニュアルにも記載の通り、貴院における未収金の管理者を想定しており、病院であれば医事課長にあたる方などを想定しています。特段役職に関する要件はありませんが、地方出入国在留管理局職員からの問い合わせ先にもなりますので、貴院の未収金情報について責任をもってご対応できる方を選任いただければと思います。

#### **V. web システムを通じて未払いの情報を登録・更新する**

**Q15 姓(Surname)がない(Given Name しかない)訪日外国人受診者の場合、どのように入力すればよいでしょうか。**

名(ファーストネーム)を、姓(Surname)の欄に詰めて入力してください。パスポートに記載の通り入力をお願いします。

**Q16 自治体が行う外国人未払医療費補てん事業により未収金の一部回収がありました。回収と考え入力して良いのでしょうか。**

自治体及び自治体財源による公益法人等からの補填については、原資は公費であり訪日外国人受診者自身が支払ったわけではないため、医療費の全額を自身で責任をもって支払わない訪日外国人受診者の情報をご報告いただくという本取組みの趣旨に鑑み、回収とはみなしません。

**Q17 未収金について大使館・領事館からの入金を確認しましたが、回収と考え入力して良いのでしょうか。**

大使館・領事館からの入金は訪日外国人受診者本人からの入金と同様に、回収額として入力してください。

**Q18 未収金登録後、訪日外国人受診者データの削除は可能でしょうか。**

「患者プロフィール情報」を登録した場合、貴院側では削除はできないため、事務局メールアドレス [contact@unpaid.mhlw.go.jp](mailto:contact@unpaid.mhlw.go.jp) まで、「医療機関名」「削除希望の医療機関内患者識別番号」を記載してメールを送信ください。「未収金レコード情報」は「修正」をクリックし、入力内容を全て空にした状態で「確定」をクリックすると、削除されます。

**Q19 未収金情報を web システムに登録後、パスポート番号が変更になった場合はどうすればよいのでしょうか。**

「受診者検索」画面で対象の受診者の「詳細」ボタンを押し、「受診者情報詳細」画面の「受診者情報確定/修正」ボタンを押し、新しいパスポート番号に修正してください。

**Q20 分割返済の誓約書を入手している場合も登録するのでしょうか。**

基準日時点で誓約書記載の通り、返済が行われていれば web システムへの登録対象外です。ただし、返済が滞った場合で報告基準額を上回っている場合等には改めて web システムへの登録をお願いします。

**Q21 経理上償却処理した未収金についても報告対象となるのでしょうか。**

報告対象となります。

## Q22 請求時に一部入金があった場合はどのように報告しますか。

請求時に一部の支払いがあった場合、または前払い金を請求額から差し引いても報告基準額以上の未収金残高がある場合

- ① まず、請求日と請求額を入力します。
- ② 「レコード追加」を押し、一部の支払い金額や前払い金額を回収日、回収金額欄に入力します。前払い金の場合の回収日は請求日と同日で構いません。
- ③ 自動計算される未収金残高を確認してください。

## Q23 請求日の1か月後に一部支払いがあり、その後の支払いがない場合はいつから登録対象となりますか。

一部支払いがあっても、報告基準額以上の未収金残高がある場合は、請求日の翌々月末日を基準として、翌月3営業日以内にwebシステムに入力してください。

【例】 報告基準額が1万円の時に、10月の請求額が10万円で支払いがなく、11月に5万円支払いされた場合

- ① 残高5万円が報告基準額を上回っているため、請求日の翌々月となる12月末日を基準日とし、1月の3営業日以内の間にwebシステムに入力してください。
- ② webシステムには10月の請求日と10万円の請求額をまず登録します。その後、「レコード追加」で、11月の回収日と5万円の回収額を入力すると、未収金残高が自動計算され5万円になります。

未収金の請求時期とシステム登録タイミング例



## Q24 複数の請求がある場合は、どの請求日を報告基準日とすれば良いですか。

未収金残高が報告基準額に達した時点の、翌々月末日を報告基準日として、翌月3営業日以内にwebシステムに入力してください。

【例】 報告基準額が1万円の時に、10月10日の請求額が5千円、11月20日の請求額が5千円(累計残高が1万円に到達)だった場合

- ① 11月20日の翌々月となる1月末日を基準日とし、2月の3営業日以内の間に、まず10月10日の請求額5千円を入力します。なお、本事例のように登録額が報告基準額を下回る場合は、webシステムへ登録の際に注意喚起のエラーメッセージが表示されますが、そのままご登録ください。

令和3年5月10日～令和8年3月31日に発生した未収金の登録基準額は20万円です。 該期間内の未収金総額が20万円未満の場合は登録をご遠慮ください。(マニュアル)。						
PF76898	請求日	請求額		2026-01-15	2026-01-21	システム管理者
	2025-06-03	1				
						登録 キャンセル

- ② さらに、「レコード追加」を押し、11月20日の請求額5千円を入力します。

**Q25 未収金残高を web システムに登録後、訪日外国人受診者から一部の支払いがあり未収金残高が報告基準額を下回った場合、残高の更新は止めてもよいのでしょうか。また、web システムに登録した情報の管理はいつまで続ければよいのでしょうか。**

追加で新たな未収が発生し、残高が再び報告基準額を上回ることもありえますので、最後の未収金発生日から少なくとも5年間は、継続して回収状況を確認の上、残高の更新、情報の管理をお願いします。

**Q26 未収金のある訪日外国人受診者が登録前に死亡した場合は、親族などを登録すれば良いですか。**

本システムへの登録は受診者のみとなります。また、本事例においては受診者の死亡事例であり、登録対象外となります。

## VI. 地方出入国在留管理局からの問い合わせに対応する

**Q27 問い合わせに対して24時間待機する体制が必要でしょうか。**

訪日外国人は医療機関の診療時間外に入国してくることも想定されます。医療機関に電話をしても電話が通じない、または管理者が不在の場合もあるかと思えます。その場合は地方出入国在留管理局職員の判断で対応しますので、外部からの問い合わせについて、これまでの体制から変更することは不要です。

**Q28 問い合わせは誰にかかってくるのでしょうか。**

医療機関登録時に登録した管理者及び電話番号に連絡があります。

以上